

令和6年6月26日

報道機関各位

熊本大学

免田事件番組上映会 第2回 「嘘～33年目の証言～」

熊本大学文書館では、本学の歴史に関する資料に加え、社会的にも関心が高い免田事件に関する資料の収集・保存・公開を行っています。免田事件再審無罪判決40周年を機に昨年度開催した第1回上映会に続き、本館主催にて、RKK熊本放送制作・著作番組「嘘～33年目の証言～」(1981/6/29放送、56分)の上映会を開催いたします。

戦後の新しい刑事訴訟法下での重大事件第一号となった免田事件には、冤罪の原点と呼ぶべき要素が多くあります。確定死刑囚が再審で無罪になった冤罪事件は免田事件を含め4件あり、現在再審公判が開かれている袴田事件が5件目になるか注目されています。

本企画では来場者の皆様と番組を視聴し、時事解説を交えながら、冤罪と再審請求に関する現在の問題について議論します。学生や一般のみならず、共に考える機会となれば幸いです。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、取材方、よろしく願いたします。

記

- 【日時】 令和6年7月13日(土) 13:00～15:30 ※12:30開場・受付開始
- 【場所】 熊本大学黒髪北地区 くすの木会館レセプションルーム
(熊本市中央区黒髪2丁目40番1号)
- 【対象】 一般の方(興味がある方はどなたでも)
- 【参加費】 無料、予約不要
- 【主催】 熊本大学文書館
- 【協力】 RKK熊本放送

※詳しくは別紙チラシまたは文書館ホームページをご覧ください。

http://archives.kumamoto-u.ac.jp/info/info_20240713.html

【お問い合わせ先】

熊本大学文書館 担当: 香室・古田

TEL: 096-342-3951 FAX: 096-342-3952

Email: archives@jim.kumamotou.ac.jp

熊本で起きた
冤罪事件です！

誰もが事件の当事者になる可能性があります。
身近な問題として
考えてみましょう！

免田事件番組上映会第2回

RKK熊本放送 制作・著作番組

「嘘～33年目の証言～」



2024

7.13 (土) 13:00-15:30
12:30 開場・受付開始

参加無料/予約不要/一般公開

会場：熊本大学 くすの木会館

レセプションルーム（黒髪北地区）

※ 大学構内の駐車場は有料です、公共交通機関をご利用ください

戦後の新しい刑事訴訟法下での重大事件第一号となった免田事件には、見込み捜査、拷問が疑われる取り調べ、自白偏重、客観的証拠の軽視といった冤罪の原点と呼ぶべき要素が多くあります。確定死刑囚が再審で無罪になった冤罪事件は、免田事件を含め4件あり、現在再審公判が開かれている袴田事件は、9月に判決が予定されていて5件目になるか注目されています。免田事件再審無罪判決40周年を機に昨年度開催した上映会に続き、本企画ではRKK熊本放送制作・著作番組「嘘～33年目の証言～」(1981/6/29放送 56分)を来場者の皆様と視聴し、再審に関する課題について考えます。ぜひお越しください。



免田栄氏 1925-2020
(撮影: 熊本大学文書館 2019)

「免田事件」とは？

日本で初めて死刑囚が再審無罪となった事件。免田栄氏は1949年に逮捕され、自白調書を取られた。公判でアリバイを主張し全面否認に転じたが、一審熊本地裁八代支部で死刑判決を受けた。判決は福岡高裁、最高裁でも維持され、1952年に確定した。免田氏は無実を訴え、第3次請求で再審開始が認められたものの(西辻決定)、検察側の即時抗告により福岡高裁で取り消された。そして**第6次再審請求で再審開始となり1983年に無罪が確定した。**

熊本大学黒髪北地区キャンパスマップ
(熊本市中央区黒髪2-40-1)



プログラム

- 13:00 - 開会 あいさつ (文書館長 宮崎 誓)
- 13:05 - 趣旨説明 (文書館市民研究員 牧口敏孝)
- 13:10 - 「嘘～33年目の証言～」(1981/6/29放送) 上映
- 14:10 - 休憩
- 14:20 - 番組解説 (牧口敏孝)
- 14:25 - 時事解説 「冤罪と報道：免田事件と袴田事件を例として」
(文書館市民研究員 高峰武)
- 14:35 - 時事解説 「最近の刑事再審をめぐる状況」
(熊本大学大学院人文社会科学研究所 教授・
文書館 併任教員 岡田行雄)
- 14:50 - 質疑応答
- 15:30 - 閉会